発　　言　　通　　告　　書

令和　7 年　2 月 28 日

松山市議会議長　　原　　俊　司　　殿

松山市議会議員　　**杉　村　千　栄**

次のとおり通告します。

発言順位	２０	受領日時	2 月　28 日　　午前　　9 時　10 分	1　枚中　1　枚目
質問等の方式	一問一答方式　・　一括方式		発言時間	約　26　分
答弁を求める者	・市長　・教育長　・選挙管理委員会委員長　・公平委員会委員長 ・農業委員会会長　・監査委員　・公営企業管理者			

No	件　　名	発　言　の　要　旨
1	**平和行政について**	(1)戦争体験を語り継ぐための取組について
		①若い世代の語り部を育成していくことについて
		②中学校における平和学習の取組状況について
		③戦争資料の収集・保存と常設展示について
		(2)被爆 80 年、核兵器廃絶に向けた取組について
		①日本原水爆被害者団体協議会四国地区代表理事の松浦秀人氏
		への協力依頼について
		②「原爆と人間」パネルの活用について
		③広島市と長崎市の平和祈念式典にこども代表を派遣することについて
		(3)「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」に市長
		が賛同することについて
2	**APD(聴覚情報処理障害)について**	(1)APD に対する認識について
		(2)早期発見・早期対応への取組について
		①相談に対応する部署について
		②APD を周知する取組について
		③専門的な医療機関等と連携した早期発見及び対応について
		(3)身体障害者手帳の交付対象とならない方への支援について
		①児童・生徒への支援について
		②加齢性難聴者への補聴器購入助成制度について
		③補聴器購入助成制度の対象拡大について